

## 第14巻 編集後記

『言語文化教育研究』14巻をお届けします。

本巻は、年次大会のシンポジウム「『多文化共生』と向きあう」での議論を再度展開すべく、シンポジウム2のスク립トを掲載するとともに、当日のスライドも確認できるようになっています。どのように「多文化共生」に向きあっていくのか、皆さまが再度議論・再考するきっかけとなりましたら幸いです。

本巻への投稿数は19本で、そのうち、特集テーマ「『多文化共生』と向きあう」に沿った特集論文2本、一般論文4本、一般フォーラム2本の計8本が掲載されることとなりました。また、3本は継続査読となり、次号での掲載を目指して、現在も執筆者と編集委員および査読協力者の間でやりとりが行われています。

学会も3年目に入り、会員数は286名(2016年11月30日現在)となり、投稿数も増加しつつあります。編集委員や査読協力者の負担はかなり増えてきていますが、学会の発展に繋がる、非常に喜ばしいことだと思います。本学会の学会誌編集の特徴のひとつとして、査読者による丁寧なコメントがあげられます。投稿していただいた論文にどのような問題があるのか、また、どのように書き直すべきかを具体的にコメントするよう努めていますので、これまで投稿したことのない学会員の方々にも、今後は是非投稿していただけたらと思います。

次巻の特集テーマは「言語文化教育のポリティクス」となります。より多くの方々の投稿をお待ちしています。

学会誌編集委員会・委員長 田中里奈

学会誌編集委員会

牛窪隆太 尾辻恵美 神吉宇一 佐藤慎司 佐藤貴仁 田中祐輔  
田中里奈（委員長） 寅丸真澄 仲潔 広瀬和佳子 南浦涼介  
三代純平（副委員長） 柳田直美 山川智子

査読協力者（本巻担当）

飯野令子 市嶋典子 太田裕子 北出慶子 熊谷由理 古賀和恵  
此枝恵子 佐藤正則 澤邊裕子 瀬尾匡輝 武一美 中山亜紀子  
中山英治 古田富建 松尾慎 本林響子 義永美央子 劉志偉  
ロマン・パシュカ

（敬称略）

## 言語文化教育研究 第14巻

---

発行日 2016年12月30日

編集・発行 言語文化教育研究学会

事務局：〒187-8505 東京都小平市小川町1-736 武蔵野美術大学  
鷹の台キャンパス三代純平研究室内

*E-Mail* : [contact@alce.jp](mailto:contact@alce.jp)

---

DTP：ケイ商店

ISSN:2188-9600

Copyright © 2016 by Association for Language and Cultural Education